

## 第 66 回日本学生科学賞 秋田県大会 募集要項

〈主催〉読売新聞社

〈共催〉全日本科学教育振興委員会、国立研究開発法人科学技術振興機構

〈後援〉内閣府、文部科学省、環境省、特許庁、秋田県教育委員会

〈協賛〉旭化成

【応募資格】秋田県内の中学校・高等学校在学学生。高等専門学校、定時制高校の生徒は 3 年生まで。

【募集内容】個人、もしくは生徒が共同で行った実験・研究・調査などの作品。学校の課題研究の発表でも可。

【募集分野】物理、化学、生物、地学、広領域、情報・技術、応用数学

※広領域は、他のいずれにも当てはまらない、または複数の分野にわたる研究。

※情報・技術と応用数学は地方審査を行わないため応募方法が異なります。詳細は日本学生科学賞ホームページ (<https://event.yomiuri.co.jp/jssa/>) でご確認ください。

【応募方法】

### ≪物理、化学、生物、地学、広領域≫

- ・日本学生科学賞ホームページ (<https://event.yomiuri.co.jp/jssa/>) 掲載の出品票 (pdf 版もしくは word 版) をダウンロードし、必要事項を記載のうえ、作品に添付して下記送付先へ郵送でご提出下さい。その際必ず応募者控えを手元で保管しておいて下さい。

〔受付期間〕9月1日(木)～9月30日(金)(必着)

〔送付先〕〒010-0951 秋田市山王 6-2-1 読売新聞秋田支局

### ≪情報・技術、応用数学≫

- ・情報・技術と応用数学分野では県単位の審査を行わず、中央予備審査に進む作品を選定する事前審査を行います。日本学生科学賞ホームページ内の情報・技術分野応募フォームから登録を行って下さい。登録完了後、出品票を印刷し、作品に添付して日本学生科学賞事務局へ郵送でご提出下さい。その際必ず応募者控えを手元で保管しておいて下さい。

〔受付期間〕9月2日(金)から10月24日(月)(必着)

〔送付先〕〒100-8055 千代田区大手町 1-7-1 読売新聞東京本社次世代事業部日本学生科学賞事務局

【応募上の注意】

- (1) 研究レポートを作成する際は、日本学生科学賞ホームページ掲載の「研究レポート規定」を参考にしてください。
- (2) 標本、装置、模型などの実物提出は受け付けません。写真や動画等にデータ化し、CD-R や USB などの記録メディアにコピーしてご提出ください。
- (3) 応募時の作品の送料はご負担ください。
- (4) 応募作品は審査が終了しても返却しません。
- (5) 「高校生・高専生科学技術チャレンジ」(JSEC) は、日本学生科学賞とともに国際学生科学技術フェア (ISEF) と提携しているため、同じ研究作品を重複して応募することはできません。また、同じ学校から異なる作品を日本学生科学賞と JSEC に応募した場合、同じ研究者が含まれている場合は、二重応募とみなします。
- (6) 中学の部では「自然科学観察コンクール」に同じ研究作品を重複して応募することはできません。
- (7) 2022 年 1 月以降のデータを含む作品に限ります。継続研究の場合、前年までの研究と、新しく研究した部分を明確に分けてご記入下さい。

【賞】中学・高校別に県知事賞、県議会議長賞、読売新聞社賞・各 1 点、審査委員長賞 1 点程度 (予定)

※優秀作品は 11 月 12、13 日に開催される中央予備審査に出品されます。

【発表】秋田県大会の審査結果は読売新聞紙面で発表します (11 月予定)

【表彰式】12 月開催予定。新型コロナウイルス感染拡大状況に鑑みて、開催を検討。

【お問い合わせ】電話：018-824-2211 (読売新聞支局)